

	号外	定価 1部2円	11月18日、最終局面の地公共闘・総務部長交渉で具体的前進回答に向け結集を!
	昭和34年4月1日 第3種郵便物認可	発行所 盛岡市内丸10番1号 岩手県庁内 岩手県職員労働組合	

2020確定闘争⑤ 11.10地公共闘・人事課長交渉

人勸尊重・水準維持方向か

結婚休暇 コロナ禍を配慮・取得期間延長か

会計年度任用職員 病気休暇の有給化へ前進

赴任旅費(移転料)・負担軽減へ継続交渉

11月10日、岩手県地方公務員共闘会議（議長：金田一文紀岩教組委員長）は、地公共闘が取り組んだ「知事あて要請署名（423枚・3,058筆）」を村上人事課総括課長へ手交し、一時金、諸手当、休暇制度をはじめとする諸課題に前進回答を求めべく交渉を行った。



署名を渡す金田一議長（左）

【主な交渉結果】

①一時金は「人事委員会報告を最大限尊重する基本姿勢」に変わりはない。現在、鋭意検討中。②赴任旅費は「移転料は国も本年から見直したばかり。国の制度運用の実態、他県の状況を踏まえ、導入可否も含め今後検討」としたことから、確定期と切り離し



前進回答を求める地公共闘交渉団

労使協議を踏まえ交渉していくことを確認した。③特別休暇の取得期間延長に関し「コロナ禍という特別な事情を踏まえ人事委員会と検討する必要。特に、結婚休暇の事情を理解」。④会計年度任用職員の病気休暇は「有給化の必要性について、公務傷病、私傷病の別ごとに人事委員会と検討」



回答する村上人事課長

加えて、通勤手当、高齢層職員の勤務意欲、両立支援策、長時間労働の是正について資したが、現場の切実な実態を改善する回答として不十分。

最終局面 11月18日総務部長交渉で具体的前進回答を求め、交渉を終了した（主な交渉結果は裏面）。

1 一時金の検討状況

(人事課長) 県人勸尊重の姿勢に変わりない。「改定を行わないことが適当」を踏まえ鋭意検討。
(地公共闘) 一時金に加え、月例給も較差が少ない見通しであり、共に水準維持を期待したい。



改善を求める佐々木副議長・高教組委員長(左)

2 高齢層職員の処遇改善

(地公共闘) 具体的な対応状況と一層の対策方針は。
(人事課長) 任命権者により職制や職種も異なるため、統一的な対応が行われているものではないが、知事部局・医療局では任用面や勤勉手当等の評価で考慮。教育委員会でも同様の視点のほか、昇給加算枠の配慮を継続。
引き続き、各任命権者と連携して取り組む。

(地公共闘) 行政職給料表の号給配置の在り方や給与制度の総合的見直しも終了。いかにモチベーションを保っていくか、総務部長から期待の持てる回答を。

3 諸手当(通勤手当)の改善

(地公共闘) 高速道路利用・パーク&ライド時の駐車場料金の負担軽減を。
(人事課長) 長距離通勤者の負担軽減に資すると考えているが、慎重に対応を検討。今後、人事委員会と意見交換しながら検討していきたい。
(地公共闘) 一昨年の距離区分新設の際、総務部長は高速道路利用の負担軽減も重要な課題と回答があった。課題と取組みについて道筋を示すべき。



交渉団に答える村上人事課長

4 休暇制度(特別休暇・会計年度職員の病気休暇)



高齢層職員改善求める
教委職組熊谷副委員長

(地公共闘) 特別休暇(特に、キャリアアップ、結婚休暇)の取得期間の延長について、人事委員会と協議し前向きな検討を。

(人事課長) コロナ禍という特別な事情を踏まえ、人事委員会と検討する必要。特別休暇の種類ごとに検討する必要がある。特に結婚休暇は事情も理解し検討していく。

(地公共闘) 会計年度任用職員の病気休暇の有給化についての検討状況は。

(人事課長) 病気休暇の有給化については、その必要性について、公務傷病、私傷病の別ごとに人事委員会と検討しているところ。検討内容は次回示したい。

5 赴任旅費の改善

(地公共闘) 移転料に関し、自己負担が解消されない実費支給方式の導入はあってはならない。

(人事課長) 現行制度では定額であり対象や用途を限定していない。国も本年から見直しを行ったところであり、国の制度運用の実態や他県の状況を踏まえ、導入の可否を含め今後検討していく。

(地公共闘) 導入にあたっては、課題も多々生じてくる。労使協議を前提として検討を。

6 長時間労働の是正

(人事課長) 超勤縮減に向け、職員一人一人の勤務時間を客観的記録等によりしっかりと把握したうえで、各任命権者において、業務の実態を踏まえながら、課題意識を持って取り組む必要。

(地公共闘) 最大の課題は長時間労働と多忙化。まだまだ現場で実感できていない。しっかり対策を。